

# ① 広報のほりべつ

町の人口	
男	17,524
女	17,387
計	34,911
世帯数	8,585

発行 登別町役場住民係

印刷 室蘭印刷株式会社

## 無情な雨 「もうごめんだ」 地震も火事も 団地と社宅北区に大被害



宅地造成中の土砂が社宅48戸に流れ込んだ

### 7 月号

#### 集中豪雨で団地に大きな被害

#### 排水溝の不備で床上浸水

去る六月二十日夜から二一日にかけて襲った集中豪雨は、二五〇ミリに達し、床上浸水三五戸、床下浸水二三七戸、その他田畑などに相当の被害をもたらしました。なかでも、勤労者団地は三十戸が床上浸水となり、自衛隊の救助艇が出動して体育館に避難しました。団地中の水深は一米に達し、この

ため室蘭本線も水浸しとなって、一時不通となりました。また宮土鉄社宅北区でも、近くの台地を宅地に造成している土砂が流れこみ、四八戸が床下浸水しました。被害の大きかった原因は、一五〇ミリという集中豪雨もさることながら、両団地とも排水溝が不備であったためです。

# 議会だより

## 水道料金の値上げを承認

第二回定例議会は六月十七・十八日の両日行なわれ報告三件、選挙一件、議案九件、陳情一件が審議され、いずれも原案どおり承認または可決された外、一般質問が行なわれました。その概要は次のとおりです。

### ◎水道事業運営特別委員会結果報告

四月三十日開催の第三回臨時議会で、水道事業運営特別委員会に附託された水道料金の値上げについて、委員長より赤字解消のため従来の屯当り三三三を三三三に値上げせざるを得ないとの報告がなされ、議会はこれを承認しました。

### ◎選挙管理委員会委員と補充員の選挙

六月二十七日で任期満了となる委員と補充員を次のとおり選任しました。

委員 森口護、鈴木島一郎、大坂義衛、宮崎徳治  
補充員 岩原菊太郎、半田権作、前川悦郎、渋谷大一郎

◎三十九年度一般会計補正予算  
登別高校の道立移管施設整備に三四七万円、町道米馬東路線の災害復旧工事費三三二万円などを追加し、総額は七二、一二五万円となりました。

### ◎登別町史編さん委員会条例設定

登別町史を編さんするため、七名からなる委員会を設けることにしました。

### ◎墓地使用条例の改正

上鷲別墓地を上鷲別霊苑に改め一区画(十三、二平方米)の使用料金を八千円としました。

### ◎監査委員の選任

七月七日で任期満了となる監査委員北村義郎氏の後任に岩原秀雄氏(温泉)を選任しました。

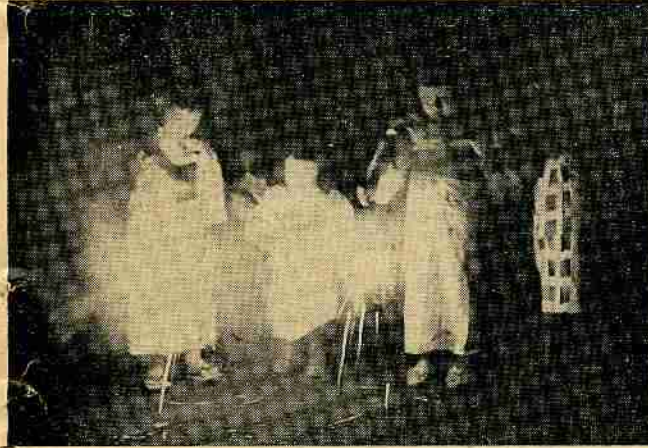
### ◎一般質問

問 登別温泉駅前広場の整備計画と案内板の掲示計画があるか  
答 広場は私有地であり、バス会社でこれを購入して整備すべく進めている。

問 案内板の掲示場所(敷地)については、バス会社と交渉中だ。

問 登別温泉の交通緩和対策を考えているか  
答 公安委員会と相談して、時間を切って駐車禁止などを行ない緩和に努めない。

問 温泉旅館の消防指導を考えているか  
答 各戸毎に防火訓練を行ない指導に努めたい。



## 子供の花火遊びに御用心

### 分解加工はケガのもと

そろそろ、花火遊びが見られるシーズンになりました。楽しい花火もちょっとした不注意から思わぬ事故を起こしますので取扱いにはよく注意したいものです。

おもちゃや花火は、子供が扱っても危険がない程度に火薬の量がきめられています。最近はこの火薬をたくさん集めたり、大きな花火に作り変えるいたずらが多くなってきました。このなかで、いちばんあぶないのは平玉巻玉(ピストルの玉)やカシヤク玉(クラッカiboール)をほぐして鉛筆のサックや小さなビンに入れて点火する

問 完全給食を実施する計画があるか  
答 父兄の協力と理解がなければできないので、全学校長それにPTA会長の三者で話し合い、早急に実施すべく進めている。

問 PTAの公費負担軽減を考えているか  
答 年々軽減されて来ている。しかし、早急に各学校のPTA会予算の提出を求め、充分検討した上で考えたい。

問 町道を大幅に改修する考えがあるか  
答 来年度から若干ずつ舗装していきたいと考えている。

問 富浦漁港は、砂で埋まっているが、早急にこれを取除くようにしてもらえないか  
答 早急に取除くよう道に接衝する。

問 鷲別駅前道々管装工事にあわせて排水溝の新設並びに水道管の取替を行なう考えがあるか  
答 この地の水道管は室蘭市の財産であり百ミリの水道管なので、二百ミリにするよう室蘭市と接衝中だ。

排水溝については良く検討してみたい。

問 分解加工はケガのもと  
もので、昨年はこのために道内だけでも小、中学生九人が重傷を負う事故が起きました。また、三連発とか五連発の筒も花火を屋根に向けて打上げたために、火災が二件も発生しています。

一花火は、あくまで夏の夕涼みに情ちよをそえる家庭的な遊びにとどめたいものです。危険な花火は子供の世界から追放し、つぎのことを守りましょう。

◎花火を分解、加工または変形しない。

◎大きな音のするものや、高く飛ぶものは使わない。

◎人混みの中、室内、風の強い日、ガソリンスタンドの近くでは使わない。

◎ロケット遊びをやらない。

◎家族といっしょに遊ぶ。



# 福祉年金の請求を早く

国民年金は、毎月一定の保険料を納めて将来に備える制度ですがこの制度が始まったとき、すでに七十才以上であった人、または重度の身体障害であった人あるいは夫と死別して母子状態にあつた人等に対し、現在、老齢、障害、母子等の福祉年金が支給されています。

また、これらの福祉年金は、恩給退職年金、厚生年金等の公的納付年金を受けている場合は、支給が制限されていますが、三十七年十月からその制限が緩和され、この公的年金の額が二万四千円以下のときは福祉年金があわせて支給されています。

また、さらにそれが戦争や公務による場合は七万円まで併給できることになります。せつかくこのような制度があるのですから、該当すると思われる方は至急請求の手続きをしてください。請求は役場社会係または最寄りの支所で取扱っています。

## 表彰を受けた納税組合

この福祉年金も、裁定請求の手続きをしないといくと五年間で時効となり、年金を受ける権利がなくなりま。詳しくは、この制度ができた昭和三十四年十一月一日現在まで前に述べた資格のあつた人は今年の十月三十一日までに請求の手続きをとってください。

去る六月二十九日登別町全町の納税組合長会議が開催されましたがその席上、次の納税貯蓄組合が納期内連続完納組合として表彰されまた納税組合功労者に対しても感謝状が贈られました。

組合名	組合長
●七年連続完納組合	東來馬第一
〃	吉岡 正男
〃	阿部孝一郎
〃	中川 国光
〃	新生第二
〃	馬
〃	来
〃	吉岡
〃	正男
〃	阿部孝一郎
〃	中川 国光
〃	新生第二
〃	馬
〃	来
〃	吉岡
〃	正男

上驚別霊苑を貸付します  
別支所にお申込みください。

〇一区画の面積  
〇二、二平方米(四坪)  
〇一区画の使用料金  
八、〇〇〇円

# 私共の納税貯蓄組合

## 〇幌別鉄南第六納税貯蓄組合



(平野繁雄氏)

私共の町内は比較的所得者の多い地区でしたので、差押を受けるけ方もありました。私は和をモットーとした組合、すなわち笑顔で完納する組合にしよう、組合員と呼びかけ、月に何回も笑顔で集金に歩きまわりました。組合員もこれに協力してくれた

他の町内には納税組合があるのに、なぜこの町内にはないのか」と再参言されました。その度毎に納税組合を設立すべきたと言つて来ましたが、そのうち「容易に納税できる納税組合をつくらう」との声が町内に強まり、昭和三五年、二七名により設立されました。

おかげで、本年三月町の要請で従来の分割納税組合から完全貯蓄制度に切替る際も和やかに話し合いがなされ判つてもらうことができました。今後は何時如何なる納期内納入制度に切替えられても、その体制を整えており又全組合員も「笑顔で完納」に努力しておりますので、慌てずに切替られます。このよな和やかな組合になつたのも組合員の協力の賜わものと嬉しく思います。

●伊豆富士五湖めぐり 五泊六日 (東京解散)  
会費 札幌参加三八、八〇〇円  
函館参加三五、三〇〇円  
実施期間 毎年十月中

### 郵便貯金で空の旅へどうぞ

〇九州、四国めぐり 九泊十日 (東京解散)  
会費 札幌参加六六、三〇〇円  
函館参加六二、八〇〇円  
実施期間 毎年三月中

☆応募資格 満十八才から二五才までの男子学歴は問いません  
☆申込先 自衛隊幌別駐屯部隊又は住民係  
☆受付期間 十二月二十八日まで

川上第一	津村 柳二	〃八町第一	高見 武雄
奥川上	小石原寿太郎	〃八町第二	本間 梯輔
〃三町第二	斎藤 清	富浦第七	小清水福蔵
〃三町第一	村井 安隆	幌別鉄南第二	相良 政雄
〃十町第一	坂上 馨	〃鉄北第六	一の瀬家造
〃八町第一	若松 一男	〇三年連続完納組合	
〇五年連続完納組合		温泉七町第一	立花 重二
温泉一町第一	立花 豊次	幌別新町	佐野 督
〇東	小林 信	曹達幌別工場	小西 重二
〃	小野寺 進	〇納税貯蓄組合功労者	
〃	松岡吉四郎	登別温泉第一	森元与三吉
〃	半田 権作	登別五町第五	山本 駒治
〃	坂本 長治	幌別新町	佐藤文次郎
〃	小池田忠治	〃三町第一	阿部 計平
〃	筒井 敬祐	〃三町第四	岡部 浩策
〃		〃四町第一	齊藤鈴之助

**河川用地測量に御協力を**  
 鷺別川の砂防工事と改修工事を行なうため、今月から九月三十日まで予定で河川用地を測量します。そのため、鷺別川河川用地附近の私有地に立入ることもありますのでみなさんの御理解と御協力をお願いいたします。

**郷土研究会員募集**

登別町の文化や歴史を広い立場から研究するため郷土研究会が結成されることになりましたので、会員を募集中です。  
 会員は郷土を愛する同好の方であれば性別、年齢は問いません。

**町内会たより**



会長 鈴木松藏氏

山手町町内会（会長鈴木松藏氏六五才）は、昭和二八年十五戸により発足し現在五十余戸を数えております。

会の組織や事業は、他の町内会同様各専門部を設けて定期的に排水溝の清掃と薬剤散粉、或いは防犯灯建設、天幕等を購入して冠婚葬祭の簡素化並びに話し合いの場を

入会希望者は次のと  
 え申込ん 赤樫 武 幌別西小学校  
 日野謙一 カルルス小学校 土橋 弦 札内小学校  
 宮武伸一 幌別中学校 戸 田清 役場社会係  
 役場各支所

**出生・死亡（産）の届出は 事件発生地の市町村へ**

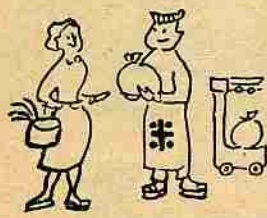
出生・死亡（産）の届出の際「この届書は、登別町で直接受理できませんので出生・死亡（産）した所の市町村に届出て下さい」と受理を拒否される方が多くいます。「登別町に住民登録や本籍もありしかも折角役場に届出に来たのにどうしてわざわざ遠い所まで行かねばならないのか。」と疑問をもたれることでしょうか。これは「出生・死亡（産）の届出は事件発生地の市町村にしなければならぬ」と戸籍法に規定されているからです。例えば、室蘭市で出生・死亡（産）した場合、室蘭市に届出するだけで、当町に届出する必要はありません。

今後は、次代になう青少年の活動を、なお一そう強力的なものにしようという話し合いが進められています。

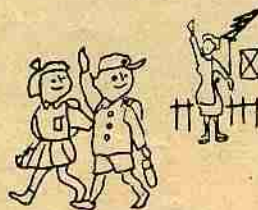


**住民登録法施行12周年を迎えて**

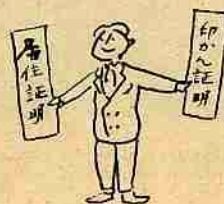
住民登録の法律が施行されるたのは昭和二十七年七月一日。丁度十二周年を迎えることになりましたが、この記念すべき日に法律の重要性について、もう一度よく認識を深めましょう。  
**住民登録はなぜ必要なのでしよう？**  
 その一例として……



お米の配給が受けられる。



入学通知が来る。



各種の証明がすぐ得られる。



運転免許の手続に必要な住民票がすぐ得られる。



いろいろ医療費が受けられる。

住所変更の際は十四日以内に必ず届出して下さい

# 家庭教育メモ

## ●第二反抗期の指導

### 中学生への心ずかい

第二反抗期といわれる現象は、中学二年生の頃はまだ目立ちませんが、二、三年頃から著しく過度的に現れてきます。

まだ子供だと思っているうちに急に親の前でふてくされて見たり、部屋の中に閉じこもつてしまつたり、あるいはやたら周囲のものを批判して見たり、親は驚き、悲しみ、おこります。

だが冷静になつてください。それがある意味では順調な子供の発育の姿なのです。

「自分はもう子供ではないんだ、大人の仲間入りをするんだ」という自覚がはつきりしてくると共に周囲もまた「もう大きくなつたぐせに」と大人らしく行動すること要求してくるからです。

しかし知識も経験も技能も、とうてい大人に及ばず、そこに大人と子供の世界にはさまれてあせりと不安を感じ、その弱みを見られたくないので前述のような行動をとる、虚勢を張り、時として常軌を逸した行動に出たりします。

事実この頃は心身の発達が急速であり、個人差も著しくなり、性的にも目ざめ、いろいろな面で大人と同じ欲求が起り、しかも大人に追いつけない、ここに感情が不安定となり理想と現実との矛盾にあせりを感じるのです。

親の賞罰や肯定や否定が次第に子供の心の中に消化されて、いわゆる良心の基礎がつくられ、反面その指導を誤まるとぐれ出し、仲間同志の約束やきまりが親や教師に律せられてきたものよりも、もつと強いきずなとなり非行化するような危険もあります。

親は自信をもつて次のように指導

しましょう。

▲好意を示して

子供は表面では反抗しているように見えても、本当は心の救いと安らぎを求めており、孤独をさみしがつているものなのです。

▲自主性を尊重して、  
だんだんと大人らしくなつてくるので親の方も「子供のくせに」とか「生意気に親を批判して」とかいう見下げた考え方を改め、よい友達、よい相談相手となるくらいの心がけが大切です。

▲話し合いの工夫を  
「自分の弱みを見られたくない」と閉ざしている子供の心のとびらをどのように開いて風通しをよくするか、それには話し合いの工夫が大切ではないでしょうか。

まず話したい気持ちとふんいきをつ

くることがです。夕食の一時、茶のみ話しの機会など利用することも効果的です。

▲共に親しく  
むつときで思わずどなりたくなつても「そんな言い方をされたら親だつて腹が立つもんだよ」ぐら

の度量は持たないものです。子供に対して誤解や言い過ぎがあつたらあつさりその非を認めてあやまりましょう。

それは決して親の権威の失墜にはなりません。

▲しかる時は正しさに立つて厳然としかつてよいのです。

しかなければならない時にしかならぬと、かえつて信頼されなくなつてしまいます。

## 人事異動

- △住民課保健衛生係長 川本幸雄(教育委員会管理係長)
- △住民課社会係長兼任民係長 野村仁司(保健衛生係長)
- △産業観光課商工課係長 吉田精一(社会係長)
- △教育委員会管理係長 倉西力(商工観光係長)

## 美挙

- ◎利尻、幌加内災害義援金
- 温泉婦人会殿 五、八七〇円
- 富浦婦人会殿 二、〇〇〇円
- 札内開拓婦人会殿 三、一〇〇円
- 竹中清 外十二名殿 一、三〇〇円
- 鯨山部落会殿 一、〇〇〇円
- 高橋美章 外七名殿 一、六〇〇円
- 宮川朝司殿 一、〇〇〇円
- 鶯別婦人会殿 四、〇〇〇円
- 登別婦人会殿 七、六〇〇円
- 幌別婦人会殿 一三、一六五円
- カルルス婦人会殿 丹前 三〇〇枚
- 衣類 一〇〇〇点
- ソーダ社宅婦人会殿 衣種 五〇〇点
- 札内開拓婦人会殿 衣類 六〇〇点
- 佐藤倫喜子殿 衣類 二〇〇点
- ◎日本赤十字社事業資金 五〇、〇〇〇円
- 曹達千鶴殿

## 北のさん一家



山男、山女、山子

お、山男、山女、山子

山男、山女、山子

山男、山女、山子